

第 45 回理事会議事録

1. 日時 : 2018 年 1 月 26 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 50 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 11 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、大橋正幸、ロバート・ゲラー、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、山田和彦、吉田正
【欠席 1 名】 橋本公二
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 2 名】 鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 11 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 44 回理事会議事録の承認について
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 会員の逝去について
以下の会員 2 名の逝去の報告があった。
柳谷謙介 (会員番号 85447、11 月 18 日、名誉会員、元会長)
斉藤寿臣 (会員番号 19848、10 月 25 日、元理事)
柳谷杯の名称の継続使用についてご家族に確認を行うこととした。

第 3 号議案 平成 30 (2018) 年度予算案および事業計画について
山田企画委員長より、来年度予算案および事業計画について以下の説明があった。
2017 年度は 216 万円の黒字予算でスタートしたが、500 万円程度の黒字決算を予想している。そのためブリッジフェスティバルの開催年にあたる 2018 年度は、500 万円以下の赤字に抑えることを方針とした。
JOC からのアジア競技大会派遣費への助成金を 500 万円、および JSC のスポーツ振興基金によるアジアカップ派遣費とブリッジフェスティバル海外招致費への助成金を 200 万円と見込んでいる。2018 年度予算は 1122 万円の赤字予算であるが、上記 2 つの助成金の合計 700 万円を織り込むことにより実質は 500 万円以下の赤字であると考えられる。従って予算上では、2017 年度と 2018 年度の 2 年間合計での収支均衡予算は達成できる見通しである。
予算の内容は 12 月の業務執行会議のときから変更はない。2 つの助成金の金

額は3月時点での最新の情報をもとに決定し、予算に反映させる。
事業計画については2月の企画委員会のあとにメールで各理事にお送りする。
3月の企画委員会で最後の調整を行い、3月の理事会に完成版を提出する。3月の理事会では、事業報告書の提出も予定している。
鳩山会長代行より、事業計画については本日提出のものを持ち帰り、各事業部で検討をしてもらいたいとの要請があった。
事業計画の文中の「事務局員のホスピタリティの向上」の表現については、検討の結果「事務局員のブリッジ愛好者への対応の向上」に変更することとした。

第4号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

山田企画委員長より1月5日開催の企画委員会について報告があった。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より1月15日開催のセンター協議委員会について報告があった。

ブリッジセンター内でのプレイヤー間の会話については、過去には事務局へ投書が来たケースもあり記録保管制度を活用して対応していくとの説明があった。

先日のナショナルのある会場で、ヘジテーションを巡ってプレイヤー間の会話が過熱し、ディレクターがその対応にかなりの労力を割くことになった事例が報告された。アシスタントの適正な人数を事務局で検討することとした。

3. 代表選抜委員会

高野普及事業部長より第18回アジア競技大会の申込状況について報告があった。

清水JOC担当理事よりアジアカップおよびアジア競技大会について以下の報告があった。

WBFゾーン4&6共催のアジアカップについては、2018年6月4～10日にインドのゴアで開催される。Men、Women、Mixed、SuperMixed、Seniorsの5つのカテゴリーでチーム戦が行われる。Women代表はチームが決定済みで、残りの4つのカテゴリーを募集する。代表選抜試合を3月17、18日に開催する。

アジア競技大会については、ブリッジの国際試合とは派遣方法の全般が異なっている。JOCから選手人数枠を2月上旬ごろに通達されることが1月22日のJOCとの面談で判明したため、会報2018年1-2月に掲載した代表募集はいったん停止した。選手人数枠は様々な可能性が考えられる状況で

あるため、12人、14人、16人、18人の各ケースでの選抜方式を事前に決定し公表を行うことでJOCからの通達に速やかに対応したい。今後の本件への対応を関係理事に一任する形をお願いしたい。

アジアカップについては、募集の締め切りを2月28日（水）、代表選抜試合を3月31日（土）および4月1日（日）に行うことに変更した。

JOCからの通達への対応については、選抜方式を事前に決定する会議を関係理事で1月31日に行い、結論を全理事にメールで確認することとした。アジア競技大会の選手の参加資格をJOCに確認することとした。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より1月10日開催の競技委員会について報告があった。

競技会運営規則の付表の改訂案が提出され、ストップの宣言に関する記述を変更した旨説明があった。検討の結果改訂案を承認した。

5. ルール委員会

清水ルール委員長より「デュプリケートブリッジの規則2017年版」が今日刷り上がったとの報告があった。

6. 普及事業部

高野普及事業部長より1月21日に開催されたサロン対抗戦について報告があった。

2018年3月25～30日にオランダ/アムステルダムで開催されるWhite House Juniors2018へ参加するユースチームに対するグレードⅢ（航空券、宿泊費の半額助成；上限ひとり10万円）の助成が提案された。検討の結果これを承認した。

7. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

8. 国際交流事業部

ロバート・ゲラー競技会事業部担当理事より、Yeh氏にYehBros杯の約200万円の赤字の負担を求める件について報告があった。Yeh氏に送る手紙の文面が提出され、検討の結果一部修正の上これを承認した。会長の自筆サインを添えて送付することとした。

高野普及事業部長より日本スポーツ振興センター（JSC）にスポーツ振興基金助成の申請書を提出した旨報告があった。

2018年7月1～5日に中国北京で行われる2018YehBrosCupに日本チームが招待されているとの報告があった。アジア競技大会のMen代表を派遣チームの第1候補とし、それ以外の場合であってもオープン代表レベルのチームを派遣することとした。

9. 法人・管理部

高野普及事業部長より 12 月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、および月次収支実績について説明があった。

第 5 号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2018 年 3 月 23 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布書類：

	「第 45 回理事会議案」
第 3 号議案	「平成 30 年度事業計画書」
第 4 号議案	「第 251 回競技委員会議事録」「競技会運営規則付表」
	「Yeh Letter」「YehBrosCup_Report」
	「アジアカップ及びアジア競技大会への選手派遣について」
	「JOC 個別折衝の報告」「第 18 回アジア競技大会の申込状況」
	「アジア競技大会の代表募集の一時停止のお知らせ」

平成 30 年 1 月 26 日（2018 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 45 回理事会

代表理事 細田博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則